



「貸付請求書」の変更

今回の制度改正に併せて貸付請求書を全面的に見直しました。


中小企業倒産防止共済金 貸付請求書 [機構行]


独立行政法人 中小企業基盤整備機構理事長 殿
 次のとおり共済金の貸付を請求します。

登記簿番号
 (印)

記入日 平成 年 月 日

重要事項の確認について
 私は、中小企業倒産防止共済金の貸付請求をするにあたり、以下の事項について内容を確認し、同意しますので印いたします。
 (1) 貸付請求および取引実績等の内容が事実であることを申告いたします。
 (2) 私は、私自身に倒産の事象が生じておりません。
 (3) 私は現在まで3か月以上の期間引き続き事業を継続しており、今後とも事業を継続する意思があります。
 (4) 私は事業用の主たる生産設備、販売設備または施設につき当該滞納処分(その例による処分を含む)による差押え、または政府等からの保全処分等から差押えを受けておりません。
 (5) 申告に虚偽がある場合、本請求について当該滞納処分(共済金の貸付)が金給されなくても、且隣りません。
 (6) 倒産した取引先等と取引先について当該滞納処分(共済金の貸付)を有することとなったこと、またはその原因が当該滞納処分(共済金の貸付)によるものであること、または重大な過失はありません。
 (7) 自ら倒産またはこれに準ずる事象にある場合、本請求について当該滞納処分(共済金の貸付)は、且隣りません。
 (8) 本共済金貸付を受けるにあたり、その貸付金の10分の1に相当する額が貸付金から控除されることは承知しております。
 (9) 高額の「反社会的勢力でないこと」の表明・確約に関する事項に同意します。
 (10) 共済金の貸付前に(2)から(4)に該当する事由が1つでも生じた場合は、その旨機構および本請求の予断をした窓口は遡及なく通知いたします。

共済契約者番号 A 共済契約締結日 ①昭和 ②平成 年 月 日

事業所の所在地 フリガナ 東京都中央区 東京都中央区

個人事業主の住所 (個人事業主のみ) フリガナ 東京都中央区 東京都中央区

事業所の名称 フリガナ 株式会社 株式会社
 ④ 事業所の電話番号およびFAX (FAX)

代表者役職名 および氏名または個人事業主の氏名 フリガナ 代表者または個人事業主の生年月日 ①明治 ②大正 ③昭和 ④平成 年 月 日

主たる業種 主たる業種の内容 新・既存の業種 ④ 従業員数 人

資本金または出資金 ④ 取引先の倒産発生年月日

倒産した取引先名 ④ 取引先の倒産の理由
 倒産した取引先に対する共済金債権等の額
 倒産した取引先に対する倒産発生前6か月間の平均売上高

上記④のうち倒産原因となったものの額
 共済金貸付請求額
 共済金受取並びに償還金取扱い名

貸付金休止の申請

変更点

①「重要事項の確認について」欄

共済金の貸付請求を行う際に、本欄を貸付請求者本人が確認して申告することとなっております。なお、平成23年4月1日以降の共済金貸付請求については、「反社会的勢力でないことの表明・確約」をしていただけない場合は、貸付をお断りするよう取扱いを変更しています。

②取引先の倒産の態様

「私的整理」等を追加しました。